

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/kyoudounomori/>

協定企業：株式会社ツムラ
協定森林：「土佐ツムラの森」
開催場所：越知町
開催日：令和8年6月3日（水）、4日（水）
参加者数：35名（（株）ツムラ、
公益財団法人高知県牧野記念財団、
越知町立越知中学校、越知町、
高知県）



令和8年6月3日、4日に（株）ツムラ、牧野記念財団、越知中学校、越知町、高知県による交流活動が行われました。

1日目は越知中学校で、横倉山でのフィールドワークの事前学習を行いました。

＜事前学習の様子＞



←（株）ツムラより漢方薬、越知町と漢方薬の関係について説明がありました。



←牧野植物園指導の下、標本作りで使用する「やさぐ」を作成中



生薬の香りを嗅ぐ様子 →



ルーペの使い方訓練中 →

2日目は横倉山へ赴き、フィールドワークを行いました。今年は、各関係機関に特別に許可をいただき、横倉山で採取した植物の標本作りに取り組みました。牧野植物園の研究員の方に教えてもらいながら実際に植物を観察し、採取していきました。

＜フィールドワークの様子＞

牧野植物園の研究員に植物の説明していただくとともに、実際に触れたり、匂いを嗅いだり、ルーペで観察し理解を深めていきます。



＜標本作りの様子＞

フィールドワークで採取した植物を学校へ持ち帰り、標本にしていきます。これから毎日新聞紙を入れ替えて、植物が腐らないようお世話をしていきます。完成が楽しみです！



実際に草花を観察することで、生徒のみなさんが1日目の事前学習では得られなかった気づきや理解が深まったことと思います。

人が森を助ける。
森が人を助ける。

